

## 介護施設で高齢者虐待 最多

昨年度 15%増の856件、死者8人

介護施設の職員らによる高齢者への虐待は、2022年度に856件（前年度比15・8%増）となり、06年度の調査開始以来で最多だった。厚生労働省が発表した。同省が相談や通報を促してお

り、虐待と判断される事例が増えている。

虐待を受けたと確認された高齢者は計1406人。8人の死亡が確認された。虐待の内容（複数回答）で最も多かったのは「身体的虐待」が57・6%。「心理的虐待」が33・0%、「介護等放棄」が23・2%と続いた。施設別では、特別養護老人ホームが274件

（32・0%）で最も多く、有料老人ホームは221件（25・8%）だった。

一方、家族による虐待は1万6669件。前年度比1・5%増と2年ぶりに増えた。32人が亡くなった。

厚労省は、虐待防止に関する研修の実施などを21年度から施設運営の基準に加え、来年度から義務化する。「職員研修や相談窓口の設置を進め、虐待事例が顕在化した側面もある」（担当者）といい、相談・通報も27%増）と過去最多となつた。

（関根慎一）